

令和3年度 新学期を迎えて 保護者の皆様へ

4月の人事異動により、村上校長先生の後任として本校に赴任してまいりました則松 敬二です。前任校は中央中学校でした。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、先日4月9日（金）には、本校第76回入学式を実施し、希望に満ちた輝かしい顔で、新入生129名が入学してきました。保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。

また、4月12日（月）には対面式を実施し、新2年生124名、新3年生119名の在校生を含め、全校生徒372名、職員一同、新たな気持ちで令和3年度をスタートしました。

本年度は特に、「学力向上」に向けた取組に加え、「豊かな心」や「確かな行動力」を育成する道徳教育に、今まで以上に力をそそいでいきたいと考えております。また、ご家庭での教育も、より重要になってまいりました。早寝・早起きや朝食を取るなどの望ましい基本的生活習慣は、子どもの学ぶ意欲を高め、より良く成長させる大切な基盤であると考えます。睡眠時間や学習時間、外出時の門限や家事の手伝いなど、家庭でのルールを決め、責任と自立を促していくことが必要になります。また、子どもの話をじっくり聞いて、時には優しく、時には厳しく、愛情をもって接することが大切です。

子どもたちの成長のために、学校と家庭・地域が、それぞれの役割を果たしながら、太いパイプで結ばれた教育を推進していくためにも、保護者の皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

4月9日（金）の入学式では、1年生の学年担当職員や学級担任、全体のお世話をする職員等を発表しました。その後、在校生による歓迎の言葉と校歌を紹介しました。

4月12日（月）の新入生歓迎会では、在校生の素晴らしい演出に感動しました。



生徒の皆さんへ！ 新しい学年、新しい自分を！（思いやりと優しさを）

さあ、新しい学年です。新しい自分を発見し、さらに成長するチャンスです。気持ちを切り替え、勉強に運動に、そして学校行事等に精一杯励んで欲しいと思います。新しい学年のスタートに当たり、特に皆さんにお願いしたいことは、集団生活の中で、より良い人間関係を築いて欲しいということです。それには、自分を大切にすることと同じように、他人を大切にする思いやりの心が必要です。皆さん一人一人はそれぞれ違った素晴らしい力を持っています。一人一人の個性を認め合い、互いに助け合い、励まし合い、感謝の気持ちをもてば、皆が安心して生活できる、楽しい学級、学年ができます。皆で力を合わせて一年間頑張りましょう。

4月に赴任した新しい先生方の紹介

